

平成 30 年度 推薦入学合否判定基準

沖縄県立美来工科高等学校

1. 推薦基準

- (1) 次のアおよびイに該当し、かつ中学校長が推薦する者
 - ア 沖縄県内の中学校を平成 30 年 3 月に卒業見込みの者
 - イ 推薦入学志望学科に対する目的意識が明確であり、かつ、該当学科への興味・関心および適性を有する者

- (2) 次の「①の(ア)～(オ)」または「②の(ア)～(エ)」のいずれか一つの活動分野において顕著な実績があり、在籍する中学校の校長が推薦する者
 - ① 自己表現
 - (ア)文化活動 (イ)スポーツ活動 (ウ)社会活動 (エ)ボランティア活動
 - (オ)資格取得等の活動
 - ② 個性表現
 - (ア)音楽、美術、書道等の芸術分野 (イ)文芸、研究等の分野 (ウ)舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野 (エ)留学等の体験的分野

2. 合否判定基準

- (1) 中学校長から提出された次の①～③の内容および④の結果に基づき、総合的に判断して推薦入学者を決定する
 - ① 推薦入学志願書(推薦第 1 号様式)
 - ② 調査書(第 2 号様式)
 - ③ 推薦申請書(推薦第 2 号様式)
 - ④ 面接

- (2) 上記(1)④「面接」は、提出された推薦申請書(推薦第 2 号様式)に記載された「自己表現」および「個性表現」の申告内容その他の事項について実施する

- (3) 「個性表現」の出願者においては、実技を行う。ただし、内容によっては行わない場合もある。

3. 募集人員

各学科とも定員の 30%程度(程度とは 5%以内)に、プラス 5%以内の特別枠設定した人数の範囲内とする

機械システム科・・・32名まで
電子システム科・・・32名まで
ITシステム科・・・16名まで

自動車工学科・・・16名まで
土木工学科・・・16名まで
コンピュータデザイン科・・・16名まで

推薦項目の評価基準

	推薦項目	A	B	C	D
自己表現	(ア) 文化活動	・ 県レベルのコンクールで金賞, 銀賞, 最優秀賞, 優秀賞を受けた者 ・ 県代表	・ 県レベルのコンクールで賞を受けた者 ・ 地区レベルのコンクールで金賞, 最優秀賞を受けた者	・ 地区レベルのコンクールで賞を受けた者 ・ 部活動を3ヶ年続けた者	・ 学校代表としてコンクールに参加した者
	(イ) スポーツ活動	・ 県大会ベスト4以上の成績 ・ 県代表(特別編成チームも含む)	・ 地区大会ベスト4以上の成績 ・ 県大会出場	・ 地区大会出場 ・ 部活動を3ヶ年続けた者	学校代表(部活動)として参加した者
	(ウ) 社会活動	国や県の団体から表彰された者	市町村の団体から表彰された者	年間を通して活動した者	夏休み等短期間の活動に参加した者
	(エ) ボランティア活動	国や県の団体から表彰された者	市町村の団体から表彰された者	年間を通して活動した者	夏休み等短期間の活動に参加した者
	(オ) 資格取得等の活動	英検, 漢検, 数検など、準2級以上 パソコン検定など、準2級以上	3級 3級	4級 4級	準4級
		書道, 硬筆など、5段以上	4, 3段	空手, 柔道など、初段以上 2, 初段	1級 準初段
個性表現	(ア) 音楽, 美術, 書道等の芸術分野	自己表現(ア)文化活動に準ずる			
	(イ) 文芸及び研究等の分野	自己表現(ア)文化活動に準ずる			
	(ウ) 舞踊, 創作ダンス, 手話等の身体的活動を伴う分野	自己表現(ア)~(エ)に準ずる			
	(エ) 留学等体験的分野	生徒会活動で他団体から表彰された者	・ 生徒会正副会長	生徒会役員, 実行委員長(体育祭・文化祭)ジュニアリーダーなど	・ 学級会正副会長
	1年間の留学経験のある者	半年までの留学経験がある者	1ヶ月までの留学経験がある者		

備考(当該活動の実績について)

- ①自己表現・・・証明する資料(賞状、認定証等の写しA4版)を提出。
- ②個性表現・・・証明する資料(賞状、認定証等の写しA4版)があれば提出。

注意事項 ①活動の実績においては、登録メンバーとして出場したものに限る。

②申請した推薦項目の中で、実績等が複数ある場合は、実績の高いものを採用する。

③上記評価基準は目安である。

④専門教科の内容においては、専門教科の職員が中心となって審議し、提案を行う。

⑤「自己表現」(オ)資格取得等の活動において、「一部合格」は、取得したとは認めない。